

配布先

議 事 録 ①	課長	課員	作成	発行	番 号	No. 1 / 4
					年 月 日	2021年3月3日
					部 署	鯖江市 総務部 総合交通課

日時	'2021年2月25日(木曜日)	14:00 ~ 15:30	会議時間	1時間30分
----	------------------	---------------	------	--------

会議名	令和2年度第3回 鯖江市地域公共交通活性化協議会	場 所	鯖江市役所4階 全員協議会室
-----	-----------------------------	-----	-------------------

出席者	別紙(出席者一覧)のとおり (計34名:事務局含む。随行者除く。)	主管部署	鯖江市 総務部 総合交通課
		原紙保管	鯖江市 総務部 総合交通課
		記 録 者	鯖江市 総務部 総合交通課

項 目	議 事 内 容
-----	---------

<p>1 開会</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 協議事項</p>	<p>地域公共交通鯖江より自家用有償旅客運送の無償運行の実施状況について経過報告、および河和田地区における自家用有償旅客運送の登録の申請に向けての説明。</p> <p>【委員】 無償運行の経過・実績を報告いただいたが、利用者が実際に利用した後の感想をまとめてもらって、改善点を探れるようにデータ収集を行って欲しい。もし既にまとめていたりしているようであれば、一例を教えて欲しい。 また、資料3で示されている収支計画表について、今後期間を経るにつれてタブレット数が増えていくことが予測されるが、その分の費用については初期投資分の費用の中に反映できているか。</p> <p>【回答】 日報をつけているので、オペレーターの方が感じたことについては残している。利用者ひとりひとりの感想の記録までは至っていない。改善点を探る必要はあると考えているため検討する。 タブレットについては現在10人分については用意できている。スマートフォンを持っている方についてはそちらを使って対応してもらおうことを考えている。スマートフォンを所持していない方でドライバーを希望の方などに対して、今後新たにタブレットの用意が必要になれば、対応していきたいと考えている。</p> <p>【委員】 今回の事業はとてもよい取り組みだと思うが、今回河和田地区に限定した理由は。</p> <p>【回答(事務局)】 今回の事業の始まりとして交通空白地に近い所において交通の充実を図るというものがある。河和田地区においてはタクシーの配車も困難になっており、交通の便宜が行き届いていないという思いから河和田地区にて事業を行う運びとなった。</p>
---	---

項 目	議 事 内 容
3 協議事項	<p>【委員】 当事業においてはタクシーの 6 割で運行する仕組みとなっているが、タクシーを使うことを前提に行政がダイレクトに補助をするということを検討はされたか。 (河和田地区外の方々からそのような意見が出てくる可能性はある。)</p> <p>【回答(事務局)】 今回の事業については交通空白地の補完という面もある一方で、単に移動交通手段への補助を行うというのではなく、地域内のコミュニティの中で有償ボランティアがどのような役割を果たしていけるのか、その可能性を検証するということが重要なテーマの事業だと捉えている。</p> <p>【座長】 冒頭にひとりひとりまでの感想は追えてはいないとのことであったが、現時点で把握しているオペレーターから報告を受けているものがあれば紹介して欲しい。</p> <p>【回答】 近場の移動について利用するのは申し訳ないと思う方がどうしても多く、何度も根気強く伝えていく中でようやく理解してくれて来たという報告は受けている。 また 1 件、報告事項ではあるが、河和田地区から病院に向かう際に病院まで 200 m 程の位置で利用者を降ろし、降りる際に地図も渡したが病院にたどり着けず迷子になってしまったことがあった。</p> <p>【座長】 降車希望する場所をピンポイントで選択することは可能か。</p> <p>【回答】 実証実験段階においてはアプリで操作すること自体が難しいと思っていたので、代表地点を選択できるようにしている。アプリの仕組み上はそのようにすることも出来る。なお、本格稼働時にはそのように使用することを想定している。</p> <p>【委員】 輸送において最も重要視するところは何より安全・安心を保つこと。それが最大の使命であると考えている。本格稼働が行うことが決定した場合には、始まるまでに乗車前点呼の内容等については再度念入りに確認をお願いしたいところである。</p> <p>【座長】 今後、ドライバーの数も増えていくとなると点呼の回数等も必然的に増えていくが、どのように安全を図ろうとしているか。課題の認識等もあればお話しいただきたい。</p> <p>【回答】 現在、無償運行期間においてのドライバーは元タクシードライバーの 2 名である。無償期間が始まってから事故等もなく、やはり元タクシードライバーということもあり、安全に対する意識は高いと感じるところがある。この 2 名の安全に対する感覚というものをいかに他のドライバーとなる方々に平準化ができるか、またマニュアル化できるかというところが今後のカギになると考えている。</p>

項 目	議 事 内 容
3 協議事項	<p>【委員】 現在福井県においては新型コロナウイルスの感染拡大が若干落ち着いてはいるが、今後 もいつ感染が大きく拡大するか分からないところがある。無償運行期間中においても乗車 前点呼の段階でドライバーの体調不良がないかといった確認はされていると思うが、本事 業において、車両は有償ボランティアの方の車を使用するということだが、車内の中での 感染対策等は何か考えているのか。(感染防止のために車内に〇〇を標準装備とするなど。)</p> <p>【回答】 アルコール消毒液と検温器については設置をするようにしている。 また、車内の対策についてであるが、利用者が降車後に車内をアルコール消毒液で消毒 を行うといった感染対策をガイドライン化していきたいと考えている。</p> <p>【委員】 資料 3 の収支計画表の中で想定単価を 500 円と設定しているが、資料 2 の距離と金額の 目安表を見ると 500 円で移動できるというところはあまり無いように思われるが、想定単 価を 500 円に設定したのは説明にもあったように近場の移動を活発に行うことを意図して 設定したのか。地域公共交通鯖江としては地区内の移動を中心に利用者を広げていきたく という考えが根底にあるのか。</p> <p>【回答】 想定単価を 500 円に設定した理由としては、実際に免許返納された方からの声でいくつ か聞いた河和田地区内を自由に移動したいという要望を基にしたということがある。我々 としても、そのような方々の声を基に地区内の移動も増やしていきたいという考えを持っ ている。</p> <p>【座長】 河和田地区内の移動の潜在的な需要の発掘が大きな課題。説明にもあったがいかに近場 の移動でも可能ということを知っていきか。その点はよく検討していただきたい。 また無償運行期間中に利用されているのは、後期高齢者という層の方々が主である。利 用者の裾野を今後どのように広げていくのかについても考えて欲しい。昨今においては、 60 代の免許保有率は高い状況。その方々が 70 代になるまでにどのように誘い込むかの仕組 み作りも大切である。 またスマートフォンの保有率についても 60 代、70 代の方々でもスマートフォンを持つ方 は増えてきているので、アプリ予約についても根気強く説明して欲しい。 以上の観点から、当事業は長期的な視点においての新たな移動手段の提供となるので、 長い目で見た評価も必要であると考えている。資料 3 の収支計画表にある稼働目標(令和 4 年 4 月～)について、河和田地区の人口規模からすると達成できた場合、移動をかなり活性 化したことになるとともに河和田地区住民の生活の質向上に大きく貢献したことになると 思う。是非目標達成を目指して頑張ってもらいたいと考えている。</p>

項 目	議 事 内 容
4 採決	<p>【座長】 活発な議論をいただき、ありがとうございました。 それでは協議第1号「河和田地区における自家用有償旅客運送の登録の申請」について、令和3年5月からの本格稼働開始に向けて登録の申請を進めることに賛成の方は挙手を願います。</p> <p>～賛成者(挙手者)多数～ ※別紙「会議時写真」参照。</p> <p>賛成者多数であることから、当協議事項については可決といたします。 地域公共交通鯖江 殿においては本格稼働開始に向けて今後登録の申請を進めていってください。</p>
5 今後のスケジュール	<p>令和3年5月からの本格稼働開始に向けて、中部運輸局福井運輸支局に申請を行うこととする。</p>